

自民党

市民のおもいをカタチに



保谷 なおみ さん

西東京市議会議員 議長

コロナを乗り越え、決して諦めない

新型コロナウイルスで大きく変わってしまった私たちの暮らし。人との付き合いが減って、寂しいと感じている人がいます。仕事や活動が思うようにできず、悩んでいる人もいます。「大きな声を出したい!」「思いっきり飛び回りたい!」のに、できないまま時間が過ぎていく子供たち。

保谷なおみは、西東京市民が失った「なにか」を決して諦めないで、取り戻していきます。市民のおもいをカタチにしていきます。西東京市をもっと良いまちにしていきます。

〈プロフィール〉
昭和37(1962)年 保谷市生れ。
碧山小学校、ひばりが丘中学校、お茶の水女子大学附属高校、東京大学文学部卒。元学習塾講師。保護司。平成14年、西東京市議会議員選挙初当選。現在、第13代議長。私生活では、母から畑を引き継ぎ、家族で運営中。保谷なおみはもっばら草むしり。

保谷なおみ後援会事務所

〒202-0013 西東京市中町4-2-18

TOKYO自民党は、西東京市議会議員選挙に保谷なおみさんの公認を決定し、必勝を期しています。保谷なおみさんは、西東京市政に臨む決意を力強く語っています。

令和4年 西東京市議会議員選挙

12月18日告示 12月25日投票

保谷なおみさん

LIBERAL&DEMOCRATIC
自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町 1-11-23
電話 東京 03(3581)6211(代表)



自由民主党ホームページ
<http://www.jimin.jp/>

<毎週火曜日発行>

保谷なおみさんの実績

- 泉小わくわく公園を開設(2020年)、保谷町五丁目えのき児童遊園の拡張(2022年)*
→**こどもの遊び場、市民のいきこの場を充実させました。** *令和9年度までの暫定措置
- 「福祉丸ごと相談窓口」(2021年)、「おくやみ窓口」(2022年)の開設
→**困りごとをまとめて解決できるようになりました。**
- キャッシュレス決済ポイント還元事業(2021年に1、2回目、2022年に3回目)の実施、物価高対策として、直接給付型の支援を幅広く実施(2022年)
→**コロナ禍で大打撃を受けた市内経済を底支えしました。**

私たちは責任をもって保谷なおみさんを推薦します!!



都議会議員

浜中のりかた

西東京市民のいのちと暮らしを守るため、保谷なおみさんと私は一致団結し、全力で課題解決に取り組みます。西東京市の令和初の女性議長としても活躍しております。ぜひご期待ください。



衆議院議員

松本洋平

保谷なおみさんは、さまざまな分野で活躍しながら、池澤隆史市長を支え、しっかり市政を前進させてきました。さらなる活躍をご期待ください。

決断と実行。

18才以下1人あたり15000円の給付を実現!

臨時会に向け要望、緊急補正予算を可決!

自民党西東京市議団の強い要望により、11月の西東京市議会臨時会で約6億円の補正予算(第10号)が可決され、物価高騰に直面する子育て世帯に対して所得制限なしで児童1人当

り15000円の給付を実現しました。引き続き、池澤市長とともに、物価高・コロナ禍から市民の皆様の暮らしを守るために、全力で取り組みを進めてまいります。



池澤市長とともに 皆様の暮らしを守ります!

▲池澤西東京市長(中央右)に緊急支援要望書を手渡す自由民主党西東京市議団

コロナ禍における物価高騰を乗り越える!

実施される主な支援事業



詳しくはこちら!



- 児童を3人以上養育している保護者の皆様へ → **10万円** (1世帯当たり)
- ひとり親など生活が苦しい子育て世帯の皆様へ → **5万円** (児童1人当たり)
- 困窮している大学生(市内在住・19~29歳)へ → **5万円** (1人当たり)
- 高齢者応援事業つながり応援カード(65歳以上)へ → **5千円** (1人当たり)

*この事業は令和4年度の当初予算にて可決しております。

- 中小企業・個人事業主の皆様へ → 個人 **5万円** / 法人最大 **30万円**
- 省エネ設備への更新に助成 → 最大 **40万円** / 市内事業者から購入した場合最大 **60万円**

詳細は裏面をご覧ください

*給付には諸条件があります。詳細は裏面をご覧ください。

市長へ緊急要望して実現!

個人・世帯向け
事業者向け

責任ある市政を推進! 西東京市の未来創りに全力投球しています

私たちは 実現します!

- 医師会と連携をした徹底的なコロナ対策
- 安定的なワクチン接種
- 発熱外来・在宅療養の支援の強化
- 物価高騰に対する大型経済支援
- プレミアム・つながり応援のカード第二弾
- ひとり親・多子世帯への支援
- 持続可能な事業者支援
- 子どもがど真ん中
 - 高校生までの医療費無償化(今後、通院費200円撤廃)
 - 市内小中学校の給食費無償化
 - 出産一時金の増額及び妊産婦支援
 - 地域学校協働活動の推進



- もっと健康
 - 健康応援都市を推進します
 - 地域医療体制の設備・充実を図ります
 - 高齢者へのフレイル予防事業の推進
- 新しい西東京のまちづくり
 - 新田無警察署で運転免許証の更新を!
 - デジタル化による庁舎統合方針の見直し
 - ゼロカーボンシティ宣言の実現加速
 - スマホ一つで全ての手続きが出来る市役所のデジタル化
 - 西武新宿線・池袋線の連続立体化
 - 田無駅南口駅前広場の完成
 - ひばりヶ丘駅周辺の賑わいの創出
 - 西武柳沢駅北口広場の整備
 - 東大農場と周辺の整備
 - 保谷駅前通りを安全に歩ける「お買いもの通り」に
 - 豪雨に備える地下調節池の整備
 - 都立東伏見公園の整備



高校生までの医療費無償化

自由民主党西東京市議団は池澤市長が掲げる『子どもがど真ん中のまちづくり』を共に目指し、来年度より高校生までの医療費無償化(通院費200円)を実現しました。現在、西東京市では、中学生までの医療費が無償化(小・中は通院費200円)となっておりますが、それを高校生まで拡充するものです。東京都の助成部分は所得制限ありとなっておりますが、『子育てに所得制限を設けるべきではない』という皆様の声を受けて、市の財源を独自に上乗せして、所得制限なしで高校生までの医療費無償化を実現したものです。しかしながら、小中高生は通院費200円はかかりますので、この通院費の撤廃も目指してまいります。

自民党市議団が実現しました!

- 高校生までの医療費無償化
- 待機児童の解消
- 医師会と連携をした徹底的なコロナ対策
- 物価高騰に対する大型経済支援
- 介護保険料引き下げ・国民健康保険料据置
- ゼロカーボンシティ宣言
- 学校体育館へのエアコン設置
- 小中学生へ一人一台のタブレット端末の配布
- 東伏見駅から西武柳沢駅間の連続立体交差事業